

ごあいさつ



トーナメントディレクター

高橋 孝由
(NTTビジネスアソシエ東日本)



株式会社ダンロップスポーツ
代表取締役社長

水野 隆生

3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」において、被災された皆さまに対し先ずは心からご冥福とお見舞いを申し上げますと共に、一刻も早い復興をお祈りいたします。

第32回ダンロップ社会人テニス選手権・東京大会の開催にあたり、大会事務局よりお知らせ致します通り、実施させていただき運びとなりました。

ゴールデンウィークに入り爽やかな初夏を迎える今日この頃ですが、本格的なテニスシーズンの幕開けの前に体力作りに励んでおりますでしょうか。

さて、今週いいニュースが入ってきました。男子テニスの11日付の世界ランキングが発表され、錦織圭選手がランキングを1つ上げて46位に。キャリアハイを更新するとともに、松岡修造選手が1992年7月6日に記録した46位に並ぶ日本人史上最高ランキングに並びました。男子テニス界が面白くなってきました。そして恒例の真夏の大トーナメントである社会人選手権大会も大いに盛り上げていただきたいと思います。また、スポンサー各社様には毎年のご支援に改めてお礼申し上げます。

本大会は男女ともクラス別で実施し、Aクラスを除き初戦で敗れても敗者戦<サバイバル戦>により最低2試合はできます。優勝を目指して熱い戦いが展開されることを期待すると共に、ラストショットまで、集中力を切らさずにどうぞ自分の力を遺憾なく発揮していただきたいと思っております。

今回も約1,100名の参加者に満足いくような大会運営を目指し少人数で運営いたしますので、皆様のご協力も欠かせません。どうぞ選手の皆様もご協力をお願いいたします。

最後に本大会のご後援いただくSRIスポーツ株式会社様、株式会社ダンロップスポーツ様に対し御礼申し上げますと共に、出場チーム選手にとって実りある大会となりますようお祈りいたします。

この度の東日本大震災で亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された方々に対しまして謹んでお見舞い申し上げます。被災地が一日でも早く復興されますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、第32回ダンロップ社会人テニス選手権・東京大会が今年も開催されますことは、各企業で活躍される社会人の方々のテニスのレベルアップと、お互いの交流がより一層深まることで、実業団テニスのさらなる発展に結びつくものと確信しております。

種目も男子・女子・壮年それぞれで多くのクラス分けがなされており、これまでAクラスに出場された選手の中には、元日本リーグ経験者やこの大会での優勝を機に全日本テニス選手権に出場された選手もおられます。また、社会人になって初めてラケットを握りDクラスから参加し、ついにはAクラスにまで登りつめた方もおられると伺っております。

選手の皆様は、実力に合わせてエントリーができるため、参加者も延べ1,000名以上のビッグな大会となり、社会人テニス界の発展に多大な貢献をしておられます。

このような意義のある素晴らしい大会に、私どもSRIスポーツグループが協賛会社として、協力させていただくことは誠に光栄でございます。今後とも微力ではありますがお役に立てるべく努力していきたいと考えております。

最後に、本大会の開催に際しまして、主催者であります東京都テニス協会様、運営にあたられます東京都実業団委員の皆様、各分野でご尽力された関係各位に心から敬意を表しますとともに、本大会のますますのご発展をお祈り申し上げます。